

2018年11月27日

- K Hネオケム株式会社 2018年度 社会貢献活動実施レポート -

製造拠点ゆかりの地 千葉県市原市で 第二回社会貢献活動を実施

K Hネオケム株式会社 広報室

K Hネオケム株式会社は、これまで実施してきた環境保全や地域コミュニケーションの活動を発展させ、2017年、新たな社会貢献活動をスタートさせました。世界のモノづくりを支える化学素材メーカーとして、活動第二回目となる今年も当社事業とゆかりのある「塗料」を用いて、当社千葉工場のある千葉県市原市で社会貢献活動を実施いたしましたので、以下にご報告いたします。

社会貢献活動 概要	
実施活動	ベンチ 84 基の寄付・従業員による塗装作業
日程	2018年11月11日(日) 13:00~16:30
実施内容 詳細	千葉県市原市のスポーツ施設「市原スポレクパーク」に、木製の場内観覧席ベンチ 84 基寄贈。 また、社員と役員が寄贈したベンチの塗装作業を実施。
参加者	K Hネオケム株式会社 社員・役員合わせて96名 (本社・大阪支店:37名 千葉工場:40名 四日市工場:19名)

活動の選択理由

今回、活動を行うにあたって、まず市原市役所の方々に「地域の皆さまに喜ばれる活動」についてご相談させていただきました。その後、市原市役所より活動候補のご提案をいただき、当社の「社会貢献活動のキーポイント」に沿ってご提案いただいた活動を精査致しましたところ、合致する項目が最も多い活動内容として、今回「市原スポレクパークでの観覧席ベンチ寄付および塗装作業」が選ばれました。

《社会貢献活動のキーポイント》

- ① 貢献される側に喜んでもらえる活動である
- ② 社員が積極的に参加できる活動である
- ③ 継続的に実施可能な活動である
- ④ K Hネオケムを知ってもらうきっかけとなる活動である
- ⑤ 事業に間接的に関係する活動である

塗装作業

今回の活動では、当社の製品が使用されている塗料を用いて、社員と役員が市原市スポレクパーク場内の観覧席ベンチ 84 基を手作業で塗装しました。

当日は全社から 計 96 名が参加して活動を行いました。慣れない作業で、時間がかかるかと思いきや、皆さん真剣な表情で黙々と作業をし、本来であれば 2 時間ほどかかる予定であった塗装作業を、なんと半分の 1 時間で終了することができました。そのため、急遽当初は予定していなかった「二度塗り」をお願いしましたが、それでもスピーディーに仕上げることができ、予定していた作業時間内で全ての作業を終えることができました。また、塗装作業には市原市長の小出譲治様にも駆け付けていただき、従業員の塗装風景を感心しながらご覧になりました。



塗装作業風景



作業の様子をご覧になれる小出市長（左から2人目）

閉会式では、今回の社会貢献活動を記念した記念プレートの除幕式を行った後、小出市長様よりお言葉を賜るとともに感謝状を頂戴しました。最後には当社千葉工場の中橋工場長より、「市原市の皆さまに喜んでいただける活動ができてよかった」と、閉会のご挨拶をさせていただき、本活動を終了しました。

市原スポレクパークは、この度、ラグビーの世界最高峰リーグ「スーパーラグビー」に参加する日本チーム「サンウルブズ」の練習拠点として使用されることが決定しております。今後ますます注目される場所に「KHネオケム」の名前を残すことができ、今回の活動は当社にとっても、大変有意義なものとなりました。

本活動は、来年以降も継続して行っていく予定です。今後も地域の方々を始めとするさまざまなステークホルダーの皆様に対して、積極的、かつ継続的に貢献してまいりたいと考えています。



除幕式(左:小出市長 右:浅井社長)



市原市からの感謝状

本活動で中心となったスタッフの声



千葉工場総務課 齋藤貴浩 さん

Q 1. 市原スポレクパークにおける社会貢献活動の取り組みについてどう思いましたか？

A：“社会のために貢献したい”という想いは、社会人ならば誰もが少なからずお持ちかと思います。

当社は、地球環境にやさしい製品を開発・製造している会社ですので、間接的には“社会貢献している”と思える部分もありますが、正直、日常生活で実感できることはそう多くありません。

しかし、今回の活動では、大勢の市原スポレクパークの利用者の方が近くにいらっしまったので、その方たちの喜ぶ顔を身近に想像しながら塗装作業をすることができました。そして微力ながら、私たちの活動が地域の皆さまに貢献できていることを実感することができました。結果として“社会のために貢献したい”という想いが実現できたと感じましたので、とても清々しい気持ちになりました。

Q 2. 今回の塗装作業に参加した感想

A： 市原スポレクパークは、広くて美しい天然芝と人工芝がある多目的広場ですので、私たちは開放感満載で活動ができました。活動は、“ベンチ 84 基に皆でペンキを塗る”という、一見地味な活動に思われますが、実際参加した私たちは社員同士・家族同士でワイワイガヤガヤしながら塗装作業を楽しみました。ある人は初めての塗装体験に興味津々であったり、またある人は利用者の方の喜ぶ顔を想像しながら作業をしていたりなど、それぞれの参加者がそれぞれの想いを持って塗装作業に取り組んでいました。社会貢献活動の取り組みと言いつつも、楽しいひと時を過ごすことができた活動だったと思っています。

Q 3. 社会貢献活動の取り組みに対して、社員として考える今後の展望（今後の市原市への貢献などあれば）

A： 今回の活動は、市原スポレクパークのベンチが老朽化した為、きれいに塗装をして寄贈させていただく活動でしたが、一方で、公共施設を私たち一人ひとりが意識してゴミを出さずに大切に使用していくことも重要な活動だと思っています。そしてどんな活動形式であろうと、一番大切なのは、“社会のために貢献したい”という想いを持ち続けることですので、これからもこの気持ちを大切にしていっていきたいと思っています。

市原市役所 担当者の声



市原市経済部商工業振興課 橋本浩一 様

Q1. 今回、弊社が市原スポレクパークの観覧席ベンチ補修作業を行ったことについてどのように思われましたか？

A：これまでに、お祭りや環境保全活動など、企業の皆さまに多大なるご協力をいただいておりますが、多くの従業員の皆さまにお越しいただいて、一緒に作業を行うことは初めての経験となりました。当日は、天候にも恵まれ、100名を超える方々にお越しいただき、ご寄贈いただきました新しいベンチに、従業員の皆さまが一致団結して塗装いただいたことに、大変感謝しております。

Q2. 補修後の一般の方々によるベンチ利用に対する感想や反応はどうでしたか？

A：利用者の方には、新しくなったベンチに「綺麗になったね」などのお声をいただいています。また、市原スポレクパークは、来年のラグビーW杯や東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、多くの方が利用される施設であり、また、「サンウルブズ」が2019年シーズン、スポレクパークを練習拠点に活動しますので、さらに多くの方が、新しくなったベンチを利用されると思います。

千葉工場概要

ISO14001 認証登録工場

〒290-8560 千葉県市原市五井南海岸 11-1

TEL: 0436-23-9111 FAX: 0436-23-9129

京葉臨海中央地区コンビナート内に215,000m²の敷地を有している千葉工場では、可塑剤原料である工業用高級アルコールや合成脂肪酸、炭化水素類などの機能性製品を製造しています。環境対応型エアコンなどで使用される潤滑油原料のイソノナン酸は国内では当社のみ製造で、海外に向けても供給されています。

